

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月26日

埼玉県知事

西部環境管理事務所長 殿



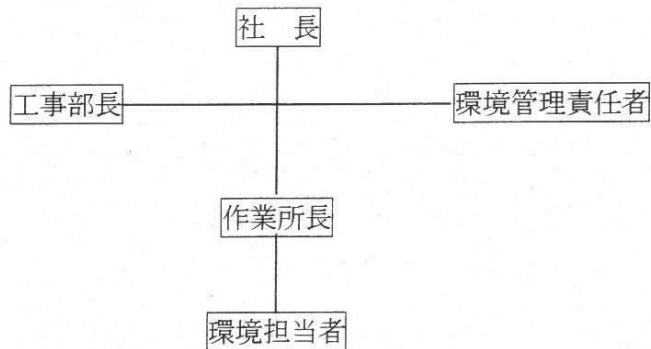
提出者 株式会社 高橋土建
 住 所 埼玉県川越市大字小ヶ谷118-1
 氏 名 代表取締役 高橋 薫
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 049-245-2340

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 高橋土建
事業場の所在地	川越市大字小ヶ谷118-1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	令和4年度完工高 7億8千8百万
③従業員数	21人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	アスコン塊-破碎(委託)-骨材として再生利用 コンクリート殻-破碎(委託)-骨材として再生利用 廃プラスチック類-破碎・圧縮固化(委託)-RPF・発電燃料として再生利用又は埋立処分 汚泥-高度脱水処理(委託)-埋立処分 建設混合廃棄物-破碎・圧縮梱包(委託)-埋立処分 その他別図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン塊	コンクリート殻
	排出量	200 t	144 t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・施工計画作成時、排出抑制について発注者と協議。 ・材料搬入時、梱包材の持ち帰りを指導。 		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン塊	コンクリート塊
	排出量	150 t	70 t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き排出抑制について発注者と協議。 ・梱包材の減量化指導。 ・二次製品の現場加工を減らし、廃棄物の原料化を図る。 		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・社内パトロールにより、一般廃棄物、産業廃棄物の分別を徹底。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・新規入場者教育、及びパトロールによる分別の指導。

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
	① 現状	【前年度（令和4年度）実績】				
		産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	建設混合	発生木材
		排出量	6 t	1 t	92 t	2331 t
		(これまでに実施した取組)				
	② 計画	【目標】				
		産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	建設混合	発生木材
		排出量	2 t	1 t	40 t	700 t
		(今後実施する予定の取組)				

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン塊	コンクリート殻
	全処理委託量	200 t	144 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	200 t	144 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ガレキ類は全量再生委託業者へ委託しており、再生品となっている。 ・廃プラは優良認定業者へ搬入。 		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（４年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	建設混合	発生木材
	全処理委託量	6 t	1 t	92 t	2331 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	3 t	0 t	1 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	6 t 6	1 t	92 t 92	2331 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)				

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン塊	コンクリート塊
	全処理委託量	150 t	70 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	150 t	70 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガレキ類は100%再生品として再利用する。 ・可能な限り優良認定業者への搬入を心がける 		
※事務処理欄			

②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	廃プラ	汚泥	建設混合	発生木材
	全処理委託量	2 t	1 t	40 t	700 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	2 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	1 t	40 t	700 t
	認定熱回収業者への処 理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・可能な限り優良認定業者へ搬入を心掛ける。				

(別図)

